

令和7年度 若年技能者人材育成支援等事業 進捗状況（11月末現在）

大阪府地域技能振興コーナー

実 施 計 画	実 施 結 果
1. ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務等について	
(1) ものづくりマイスターの開拓	
<p>企業・業界団体への訪問等により、ものづくりマイスター候補者に係る情報収集等（掘り起こし）を行います。</p> <p>目標とするものづくりマイスターの認定件数及び活動件数を踏まえて、地域のニーズ、登録されているものづくりマイスターの職種や人数を勘案し、不足している職種について開拓を行います。中小企業、工業高校からは、機械加工と電気関連のものづくりマイスターによる実技指導の依頼が多いことから、関連する企業の退職予定者等の情報収集等に努めます。</p> <p>【ものづくりマイスターの認定者数】15人</p>	<p>令和7年度認定状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりマイスター 第1回審査会で14人延べ15人認定 第2回審査会で10人延べ13人認定 第3回審査会 2月認定予定 ・ものづくりマイスター（+DX） 申請なし 累計 認定実人数 3人 認定延べ人数 3人 ・ものづくりマイスター（IT部門） 申請なし 累計 4職種/認定実人数 9人 認定延べ人数 18人 <p>【ものづくりマイスターの認定者数】24人</p>
(2) ものづくりマイスター等への説明	
<p>新たに認定を受けたものづくりマイスターには、免除基準に該当する場合を除き、実技指導の開始前に指導技法等講習を受講する必要がある旨を周知します。</p>	<p>第1回は6人該当、周知しました。 第2回は3人該当、周知しました。</p>
(3) 申請書類等の取りまとめ	
<p>ものづくりマイスターの認定申請書の受理業務を行い、申請書類を取りまとめてセンターに提出します。</p>	<p>第1回：9職種14人延べ15人申請 第2回：8職種10人延べ13人申請 第3回：6職種5人延べ6人申請</p>
(4) ものづくりマイスター等に対する研修	
<p>①研修の開催頻度や時期 新たに認定されたものづくりマイスターに対して、実技指導の結果報告書の作成方法等の事務を含む指導技法等講習を2回実施します。</p> <p>②研修内容 ものづくりマイスターによる指導技能が全国的に均一化できるよう、センターの準備する指導技法等講習の実施に関する支援を活用します。また、必要に応じ個人情報保護、ハラスメントの防止、若年者・学生との接遇についての知識付与や実技指導の派遣先の意見等を踏まえた内容の講習とします。</p>	<p>指導技法講習講師養成研修（Web研修） 実 施 日：令和7年9月5日（第1回） 参 加 者：マイスター1名</p> <p>指導技法等講習 実 施 日：2月予定 参 加 者：調整中</p>
2. ものづくりマイスターの活用に係る業務について	
(1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等	
<p>相談窓口又は企業等を訪問し、技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用した若年技能者の人材育成に係る取組方法、若年技能者の人材育成に資する訓練施設・設備等のコーディネート、実技指導等の相談・援助並びにものづくりマイスターの派遣のコーディネート等を行います。</p>	<p>コーディネータ活動実績</p> <p>相談件数 52件 （企業30件、学校22件）</p> <p>相談内容 ・マイスター制度説明 ・社員の人材育成 ・技能継承、スキルアップ、 社員評価制度等 ・技能検定制度</p>

実 施 計 画	実 施 結 果
(2) ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施	
中小企業・業界団体	
技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用して 実技指導を行います。 【活動目標】 受講者数：3人 期 間：3時間/日×20日間 企 業 数：中小企業等 18件 【延べ日数（人日）】 ものづくりマイスターの活動数 3人×20日×18件 1,080人日	中小企業・業界団体 23件 892人日 ※11月末までの開始分 （今後の実施予定 4件 142人日） ※12月以降開始分
工業高等学校	
技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用して 実技指導を行います。 【活動目標】 受講者数：7人 期 間：3時間/日×10日間 校 数：15件 【延べ日数（人日）】 ものづくりマイスターの活動数 7人×10日×15件 1,050人日	工業高等学校 14件 964人日 ※11月末までの開始分 （今後の実施予定 6件 425人日） ※12月以降開始分
(3) 若者に対する「ものづくりの魅力」発信	
ア 地域若者サポートステーション事業の支援対象者に対する「ものづくりの魅力」発信	
地域若者サポートステーション事業の支援対象者であるニートの若者等 に対して「ものづくりの魅力発信」として、ものづくり体験を実施します。地 域若者サポートステーションの支援対象者は様々な要因を抱えている若者が 多いため、事前に支援対象者の状況を把握するなど、指導にあたっては、十 分に配慮しながら実施します。 【活動目標】 受講者数：10人 期 間：2時間/日×1日 件 数：1件 【延べ日数（人日）】 ものづくりマイスターの活動数 10人×1日×1件 10人日	地域若者サポートステーション 実 施 日：1月15日実施予定 実施場所：大阪府地域若者サポ-トステ-ション 職 種：I Tの仕事
イ 小中学校等の児童・生徒等に対する「ものづくりの魅力」発信	
将来、若者自らがものづくりに興味を持ち、ものづくり現場での就業等を 実現できるよう、小中学校等において児童・生徒(工業高校等の学生を除 く。)や教師、保護者等に対するものづくりの実演・魅力を伝えるものづく り教室(講義を含む)を実施します。 【活動目標】 教 室 数：9教室 受講者数：12人 期 間：2時間/日×1日 件 数：7件 【延べ日数（人日）】 ものづくりマイスターの活動数 9教室×12人×1日×7件 756人日	小中学校等 7件 571人日

実 施 計 画	実 施 結 果
ウ 公民館・集会所等の公共施設又はショッピングモール等民間施設のイベントエリア等	
<p>公共施設や民間施設を活用して、小中学生から保護者等幅広い年齢層にもものづくり教室を実施し、ものづくり体験の機会を提供します。特に、大規模イベント（ものづくりコレクション2025）を開催し、ものづくりの楽しさや技能の大切さ、マイスターや技能士の技能の素晴らしさについて、より理解を深め、参加者が将来ものづくりの仕事を目指す契機とします。</p> <p>【活動目標】 大規模イベント 教 室 数：15教室 受講者数：50人/教室/日 件 数：1件</p> <p>【延べ日数（人日）】 ものづくりマイスターの活動数 15教室×50人 750人日</p> <p>公共民間施設 ①教 室 数：4教室 受講者数：50人/教室/日 件 数：2件</p> <p>【延べ日数（人日）】 ものづくりマイスターの活動数 4教室×50人×2件 400人日</p> <p>②教 室 数：5教室 受講者数：10人/教室 回 数：3回/日 件 数：1件</p> <p>【延べ日数（人日）】 ものづくりマイスターの活動数 5教室×10人×3回 150人日</p> <p style="text-align: right;">計1,300人日</p>	<p>公共・民間施設 計 4件 930人日</p> <p>【大規模イベント】 ものづくりコレクション2025 実 施 日：令和7年10月11日 体験者数：696人</p> <p>【公共施設】 岸和田公民館 実 施 日：令和7年7月25日 体験者数：90人</p> <p>南河内府民センター 実 施 日：令和7年8月5日 体験者数：72人</p> <p>【民間施設】 アリオ八尾 実 施 日：令和7年8月22日 体験者数：72人</p>
エ ものづくり魅力、技術者の持つ技能を伝えるための各種大会を通じての「ものづくり魅力発信」	
<p>令和8年2月に開催予定の技能グランプリがより効果的な実施となるよう競技大会連携事業を実施します。グランプリと同一会場で同一時期に、ものづくり体験教室をはじめ技能士の仕事を紹介する展示やグランプリの競技映像等の投影などを実施するとともに、来場者をグランプリに誘導し、技能士の職業・職種及び技能の高さやものづくりの魅力等を感じてもらい、将来の職業像がイメージできる機会とします。</p> <p>【活動目標】 教 室 数：6教室 受講者数：50名/教室/日 期 間：2日</p> <p>【延べ日数（人日）】 ものづくりマイスターの活動数 6教室×50名×2日 600人日</p>	<p>実 施 日：2月28日・3月1日開催予定 実施場所：インテックス大阪</p>

実 施 計 画	実 施 結 果
(4) 熟練技能者等の派遣による指導及び「ものづくりの魅力」発信事業の実施	
<熟練技能者の派遣先>	
工業高校等学校	
<p>技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用して実技指導を行います。</p> <p>【活動目標】 受講者数：10人 期 間：3時間/日×10日間 校 数：1件 【延べ日数（人日）】 熟練技能者等の活動数 10人×10日×1件 100人日</p>	工業高校等学校 1件 120人日
公民館・集会所等の公共施設又はショッピングモール等民間施設のイベントエリア等	
<p>公共施設や民間施設を活用して、小中学生から保護者・地域住民等幅広い年齢層にものづくり教室を実施し、ものづくり体験の機会を提供します。</p> <p>【活動目標】 教 室 数：3教室 受講者数：50人/教室 回 数：1日 件 数：1件 【延べ日数（人日）】 熟練技能者の活動数 3教室×50人×1回 150人日</p>	<p>公共・民間施設 計 4件 236人日</p> <p>【大規模イベント】 ものづくりコレクション2025 実 施 日：令和7年10月11日 体験者数：146人</p> <p>【公共施設】 岸和田公民館 実 施 日：令和7年7月25日 体験者数：30人</p> <p>南河内府民センター 実 施 日：令和7年8月5日 体験者数：36人</p> <p>【民間施設】 アリオ八尾 実 施 日：令和7年8月22日 体験者数：24人</p>
小中学校等の児童・生徒等に対する「ものづくりの魅力」発信	
<p>将来、若者自らがものづくりに興味を持ち、ものづくり現場での就業等を実現できるよう、小中学校等において児童・生徒(工業高校等の学生を除く。)や教師、保護者等に対するものづくりの実演・魅力を伝えるものづくり教室(講義を含む)を実施します。</p> <p>【活動目標】 教室数：3教室 受講者数：12人 期 間：2時間/日×1日 件 数：7件 【延べ日数（人日）】 熟練技能者等の活動数 3教室×12人×1日×7件 252人日</p>	小中学校等 6件 175人日
ものづくり魅力、技術者の持つ技能を伝えるための各種大会を通じての「ものづくり魅力発信」	
<p>令和8年2月に開催予定の技能グランプリがより効果的な実施となるよう競技大会連携事業を実施します。 グランプリと同一会場で同一時期に、ものづくり体験教室をはじめ技能士の仕事を紹介する展示やグランプリの競技映像等の投影などを実施するとともに、来場者をグランプリに誘導し、技能士の職業・職種及び技能の高さやものづくりの魅力等を感じてもらい、将来の職業像がイメージできる機会とします。</p> <p>【活動目標】 教 室 数：2教室 受講者数：50名/教室/日 期 間：2日 【延べ日数（人日）】 ものづくりマイスターの活動数 2教室×50名×2日 200人日</p>	<p>実 施 日：2月28日・3月1日開催予定 実施場所：インテックス大阪</p>

実 施 計 画	実 施 結 果
3. 地域における技能振興事業	
(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等	
ア 技能五輪全国大会の予選の実施	
<p>技能五輪全国大会の予選会の活性化や若年者の技能レベルの向上等を図るため、多くの企業・教育訓練機関等に対して、予選会の参加に向けた働きかけを行い、以下のとおり参加料を徴収して予選会を実施します。 各都道府県職業能力開発協会が独自の選考基準で推薦する職種のうち、以下の職種について、技能検定とは別に予選会として競技を行います。</p> <p>予選会の実施にあたって参加手数料を徴収します。</p> <p>【予選参加人数（目標）】</p> <p>(7)【美容】 4月下旬：3人程度 (4)【西洋料理】 5月上旬：3人程度 (ウ)【精密機器組立て】 6月中旬：3人程度 (エ)【造園】 2月中旬：6人程度</p> <p>4職種15人程度</p>	<p>合 計 3職種7人</p> <p>(7)【美容】 実施日：令和7年5月7日 参加選手：3人 (4)【西洋料理】 実施日：令和7年5月11日 参加選手：3人 (ウ)【精密機器組立て】 実施日：令和7年6月13日 参加選手：1人</p> <p>3職種7人</p> <p>(エ)【造園】 (予定)実施日：令和8年2月7日 参加選手：4人</p>
イ 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施	
<p>技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加を促進するため、中小企業・教育訓練機関等に所属する参加選手とその指導者等の旅費と工具等運搬費（選手のみ）の支援を行います。</p> <p>【支援予定人数】</p> <p>(7)【技能五輪全国大会（愛知県）】 10月17～20日：選手20人程度 指導者10人程度</p> <p>(4)【若年者ものづくり競技大会（香川県）】 8月3・4日：選手10人程度 指導者5人程度</p>	<p>大 会 名：第63回技能五輪全国大会 開 催 日：令和7年10月17～20日 会 場：愛知県国際展示場 他 参 加 者：19職種：49人 支 援 者：選手16人 入 賞 者：金賞 3職種：3人 銀賞 2職種：2人 銅賞 3職種：4人 敢闘賞8職種：14人 選手団賞：中央職業能力開発協会会長賞</p> <p>大 会 名：第20回若年者ものづくり競技大会 開 催 日：令和7年8月3日～5日 会 場：あなぶきアリーナ香川 他 参 加 者：6職種：9人 支 援 者：選手9人 入 賞 者：銅賞 1職種：1人 敢闘賞 1職種：1人</p>
(2) 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援	
<p>技能尊重の風を浸透させ、青少年が技能労働職に入職することを促進するため、令和7年度の卓越した技能者の技能を紹介するためのコンテンツの作成支援を行います。 令和7年度の被表彰者の紹介コンテンツのうち、被表彰者のプロフィール（入職のきっかけ等）、仕事に対する思い（やりがいや苦労したこと）、これから入職する若者に伝えたいこと及び写真（作品及び作業風景）について、被表彰者にて取材を行い、取材結果をセンターに提出します。</p>	<p>令和7年度被表彰者15人のうち取材の承諾を得られた方について、今後取材を行い、取りまとめの上、中央技能振興センターへ提出します。</p>
(3) 「地域発！いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク事業の休止に伴う対応	
<p>「地域発！いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク事業は、令和7年度も新規認定が行われなかったため、両事業のいずれかの認定を受けた事業者から認定内容の変更・廃止等の相談を受けた場合は、センターに問い合わせるよう伝えます。</p>	<p>11月末時点では両事業とも認定を受けた事業者からの相談はありません。</p>

実 施 計 画	実 施 結 果																																										
4. 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営																																											
(1) 連携会議の設置・運営																																											
<p>職業能力開発主管課、教育委員会、労働局、労使団体等を委員とした地域技能振興コーナー主催の連携会議を設置し、年度当初と年末の2回会議を開催します。</p> <p>年度当初に実施計画を踏まえたものづくりマイスター等の派遣やものづくり魅力発信、技能振興の取組み、事業実施にあたっての連携、協力の在り方等について意見交換を行い、方針を決定します。</p> <p>年末には、当年度の事業実施状況を報告し、次年度に向けた改善事項等を報告し、計画策定への意見を聴取します。</p> <p>会議実施後、すみやかに取りまとめを行い、センターに報告します。</p>	<p>第1回開催日：令和7年5月20日 会 場：エルおおさか 議 題：令和6年度若年技能者人材育成支援等事業実施結果について 令和7年度若年技能者人材育成支援等事業推進計画について</p> <p>第2回開催日：令和7年12月18日 会 場：エルおおさか 議 題：令和7年度若年技能者人材育成支援等事業実施状況及び次年度に向けた改善事項等について</p>																																										
(2) 都道府県労働局との連携																																											
<p>ものづくりマイスターの制度の周知を図るため、年度当初の連携会議を活用するとともに、労働局職業安定部を5月上旬を目途に訪問し、ものづくりマイスター制度の広報、活用について協力を依頼します。</p>	<p>令和7年5月14日 大阪労働局職業安定課 協力依頼 令和7年6月5日 大阪府労働局職業安定課 意見交換 ・府内ハローワーク16箇所にマイスター制度の周知依頼 ・ハローワークが実施するイベント内でマイスター制度のチラシの配架依頼</p>																																										
5. 全国会議等の開催によるセンターとコーナー間の連携の強化等																																											
<p>中央技能振興センターが主催する都道府県コーナー職員が一堂に会する全国会議やブロック会議に参加し、本事業の円滑な実施、業務調整等を図り全国斉一的な事業展開ができるよう対応します。</p>	<p>【全国会議】 開 催 日：令和7年4月23日 開催方法：Web会議 内 容：事業実施に係る留意事項等 (厚生労働省及び中央技能振興センター)</p> <p>【コーナー職員会議】 開 催 日：令和7年10月7日（22コーナー参加） 令和7年10月15日（17コーナー参加） 開催方法：参集及びWeb会議 内 容：コーナー事業の実施状況と意見交換</p>																																										
6. 成果目標																																											
(1) 活動目標																																											
<p>【ものづくりマイスターの活動数】</p> <table> <tr> <td>中小企業・業界団体</td> <td>1,080人日</td> </tr> <tr> <td>工業高等学校</td> <td>1,050人日</td> </tr> <tr> <td>公共施設・民間施設のイベントエリア等</td> <td>1,300人日</td> </tr> <tr> <td>地域若者サポートステーション</td> <td>10人日</td> </tr> <tr> <td>小中学校等の児童・生徒等</td> <td>756人日</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,196人日</td> </tr> </table> <p>【ものづくりマイスターの認定者数】 15人</p>	中小企業・業界団体	1,080人日	工業高等学校	1,050人日	公共施設・民間施設のイベントエリア等	1,300人日	地域若者サポートステーション	10人日	小中学校等の児童・生徒等	756人日	計	4,196人日	<p>【ものづくりマイスターの活動数】 (11月末時点)</p> <table> <tr> <td>中小企業・業界団体</td> <td>916人日</td> </tr> <tr> <td>工業高等学校</td> <td>1,184人日</td> </tr> <tr> <td>公共施設・民間施設</td> <td>930人日</td> </tr> <tr> <td>地域若者サポートステーション</td> <td>0人日</td> </tr> <tr> <td>小中学校等の児童・生徒等</td> <td>571人日</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,601人日</td> </tr> </table> <p>(今後の実施予定)</p> <table> <tr> <td>中小企業・業界団体</td> <td>142人日</td> </tr> <tr> <td>工業高等学校</td> <td>425人日</td> </tr> <tr> <td>地域若者サポートステーション</td> <td>10人日</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>577人日</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,178人日</td> </tr> </table> <p>【ものづくりマイスターの認定者数】</p> <table> <tr> <td>第1回認定者数</td> <td>延べ 15人</td> </tr> <tr> <td>第2回認定者数</td> <td>延べ 13人</td> </tr> <tr> <td>第3回申請者数</td> <td>延べ 6人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>34人</td> </tr> </table>	中小企業・業界団体	916人日	工業高等学校	1,184人日	公共施設・民間施設	930人日	地域若者サポートステーション	0人日	小中学校等の児童・生徒等	571人日	計	3,601人日	中小企業・業界団体	142人日	工業高等学校	425人日	地域若者サポートステーション	10人日	計	577人日	合計	4,178人日	第1回認定者数	延べ 15人	第2回認定者数	延べ 13人	第3回申請者数	延べ 6人	合計	34人
中小企業・業界団体	1,080人日																																										
工業高等学校	1,050人日																																										
公共施設・民間施設のイベントエリア等	1,300人日																																										
地域若者サポートステーション	10人日																																										
小中学校等の児童・生徒等	756人日																																										
計	4,196人日																																										
中小企業・業界団体	916人日																																										
工業高等学校	1,184人日																																										
公共施設・民間施設	930人日																																										
地域若者サポートステーション	0人日																																										
小中学校等の児童・生徒等	571人日																																										
計	3,601人日																																										
中小企業・業界団体	142人日																																										
工業高等学校	425人日																																										
地域若者サポートステーション	10人日																																										
計	577人日																																										
合計	4,178人日																																										
第1回認定者数	延べ 15人																																										
第2回認定者数	延べ 13人																																										
第3回申請者数	延べ 6人																																										
合計	34人																																										
(2) 成果目標																																											
<p>①ものづくりマイスターの実技指導を利用した企業・業界団体又は教育訓練機関の満足度90%以上</p> <p>②ものづくりマイスターの実技指導の内容を理解し、今後に活かせるとした受講者の割合90%以上</p> <p>③ものづくりマイスターの授業等への講師派遣を利用した学校の満足度 90%以上</p> <p>④ものづくりマイスターを活用した企業又は業界団体が技能検定又は技能競技大会を人材育成に活用する契機となった割合 90%以上</p>	<p>上期のアンケート集計結果</p> <p>① 100%</p> <p>② 100%</p> <p>③ 100%</p> <p>④ 100%</p>																																										